

スタッフケーション

Staffcation

～人と人を繋ぐイベント企画～

目次

1章 スタッフになる

01 はじめに 4

きっかけ

目的

研究タイトル

参考文献

02 作ってみる 9

何かのスタッフT

作りたいスタッフT

スタッフTを作る

紫蘇ジュース作り

目的の変化

紫蘇ロゴプリント

スタッフの条件

2章 イベント実行

01 後からスタッフ 18

UPGOMICLE

へチマ収穫会

卒アルTシャツ作り

02 最初からスタッフ

カップ麺交換会

スナックの会

アッセンブリアワーリベンジ

ちよっとしたパーティー

フライングバレンタイン

ファイナル晚餐

ロゴプリント

23

03 スタッフとは

各アルバイトの私比較

31

3章 まとめ

結果・考察

生活デザイン専攻

参考文献・スペシャルサンクス

34

01

はじめに

オープンキャンパスのスタッフをすることになり

生活デザイン専攻のスタッフ全員でオリジナルのハートをプリントした。

当日、そのTシャツがきっかけでいつもは話すことがない

他の学科のスタッフや職員の方と話すことができた。

それから、イベントにスタッフTを着て参加すれば色々な人と

コミュニケーションが取れるのでは？と考えた。

コロナウイルスが流行し、コミュニケーションが簡単にとれなくなった今、他人と話すきっかけになる「何か」を作りたいと思った。

服を会話のきっかけにしてイベントを行う中で、新たな人との繋がりを図る。

Tシャツの歴史・普及

米大学の体育の授業時に学生に運動着として貸し出されていたTシャツを使用後きちんと返却するように番号をプリントしたのが始まり。

1970～80年代のアーティストは戦争の根絶・反対をメッセージとしてTシャツにプリントしていたためそこから反政府活動、自然保護運動といった活動の意思を表す道具として広く使われるようになった。

1930年ごろに大学生たちの間で校章や学校名をプリントしたTシャツが流行した。これを主に手掛けたのがチャンピオン社と呼ばれプリントTシャツのはじまりになったといわれている。

1970年後半に起こったパ

ンクカルチャーは、若者たちが自由をもとめる思想、メッセージを伝えるツールとしてTシャツの普及を広め、それまでメンズファッションとして捉えられていたTシャツを、女性たちたちも着るようになっていった。

TakahamaJFEART 2018/06/13 「Tシャツの歴史を知って、その好きになろう!」
<https://www.takahama428.com/blog/topic/knowledge/history/>



<https://www.hanesbrandsinc.jp/champion/#/GC3-T330-010-S/>



「つながるカレー
コミュニケーションを「味わう」場所をつくる」
加藤文俊・木村健世・木村亜維子
フィルムアート社 2014/7
http://filmart.co.jp/books/society/education/tsunagaru_curry/

カレー好きな3人が色々な街に出かけて行って、その土地の地物を使ってカレーを作り、その土地の人々に無料でカレーをふるまうという内容の本。なぜそんなことをしているのかと疑問に思ったが「楽しいからやっている」というごく単純な動機と理由があつて成立している活動なのだと分かり、まず自分が楽しむことが大切だということに気づいた。

文中に「小鍋会」という、主催者である「鍋奉行」が関心のあるテーマを設定した。カレー好きな3人が色々な街に出かけて行って、その土地の地物を使ってカレーを作り、その土地の人々に無料でカレーをふるまうという内容の本。なぜそんなことをしているのかと疑問に思ったが「楽しいからやっている」というごく単純な動機と理由があつて成立している活動なのだと分かり、まず自分が楽しむことが大切だということに気づいた。

文中に「小鍋会」という、主催者である「鍋奉行」が関心のあるテーマを設定した。カレー好きな3人が色々な街に出かけて行って、その土地の地物を使ってカレーを作り、その土地の人々に無料でカレーをふるまうという内容の本。なぜそんなことをしているのかと疑問に思ったが「楽しいからやっている」というごく単純な動機と理由があつて成立している活動なのだと分かり、まず自分が楽しむことが大切だということに気づいた。

スタッフケーション

Staffcation



Staff と communication を合わせた造語



スタッフ T を着てイベントを行い
新たな人とのコミュニケーションを図るという
研究目的に合わせたタイトル

02

作
っ
て
み
る

スタッフ=イベントのイメージ
まずは何のイベントのスタッフ T を作るか決めよう！



ゴミをアップグレードする研究をしている上京さんの
ゴミ拾いをイベントにしてスタッフ T を作ろう！



上京さん



案1

「拾ったゴミで花を作る」という研究内容を
イメージして花に部分をゴミのイラストにした



案2

ゴミ箱に入っているものは花に変えることもできる
ただのゴミではないという意味を伝えたくてゴミ箱
から花が溢れているようなイラストにした

納得するデザインができず手が止まってしまった、、

作りたいスタッフ T

課題

何かのイベントのスタッフ Tだと毎回新しいTシャツとロゴが必要になる
研究の方向性が定まっていなくて何でもアリに柔軟性がない私には負担…

私が作りたい



スタッフ Tとは

デザイン性よりもどんなイベントでも着れてどんなイベントに
参加したかわかる Tシャツ

Staffcation に参加してくれる人たちが
楽しめる Tシャツ

STAFF という文字だけ



表

(イメージ)

色はハートからのコミュニケーション
という意味を持つターコイズブルー

裏



スタンプラリーのように
イベントロゴがどんどん増えていく

T シャツ制作工程



型紙を切り抜き版をつくる



プリントして乾かしアイロンする



完成

スタッフ T シャツはできたけどゴミ拾いは終わっちゃったし
イベントがない、、

着れそうなイベントが！

専門演習【7/23】紫蘇ジュースをつくる!!

今回の到達目標：協働における、自身の役割を探す

今回の授業内容：みんなで役割分担を決め、実行する。



わたしの役割!!



自身の研究を踏まえて、役割を決めたものをまとめて提出。

準備→実践→考察の順にまとめられていると良い。

*締切：7/17

ゼミでスタッフ T を

紫蘇ジュース作りでスタッフ T を着てイベントにしちゃおう！

紫蘇ジュース作り

スタッフとしての役割決め

【レシピ】

紫蘇 約 200 枚
水 4 ℓ
砂糖 280g
リンゴ酢 400ml

白ごはん.com 「赤しそジュースの
レシピ/作り方」
<https://www.sirogohan.com/recipe/sisou-ju-suaka/>

池田（私）	リンゴ酢
上京さん	調理器具
新井さん	砂糖
由水さん	水
不動堂さん	煮沸消毒担当

今回はこのメンバーでイベントをするよ~~~~！



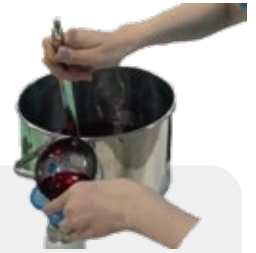
由水さん

不動堂さん

池田

上京さん

紫蘇ジュース作り



実施日 07/23 14:40~20:00
参加人数 4人



収穫

調理

片付け



これがこう！



思ったこと

スタッフTを着て作業することで普段のゼミ活動の時よりも会話が増えたと思った。また、同じ生活デザイン専攻なのに今まであまり話したことがなかったということに気づいた。同じ服を着ることで一体感が生まれ、



全員がその場で役割分担をして要領よく動くことができた。自主的に塩分補給スタッフになつてくれたメンバーや自主的に買い出しに行ってくれたメンバーもいた。
周囲の人とのコミュニケーションよりスタッフTを着ている人同士でのコミュニケーションが多くとれた。

生活デザイン専攻以外の人との
コミュニケーション



生活デザイン専攻の人との
コミュニケーション

最初はデザイン専攻以外の人とのコミュニケーションが取りたくて研究を始めたが、研究を進めていくうちに生活デザイン専攻の人との関わりがまだ足りていないと感じた。残りの時間を同じスタツフTを着て過ごすことでもいい出を残しながらコミュニケーションがとれると考えた。



版をつくる



参加した人は紫蘇をイメージした紫



完成



参加できなかった人は白

参加した人を色付きのロゴにしたけど遠くから見たときに
見やすいのは参加できなかった人の白いロゴだった

課題

各ロゴで色を変えるのか統一するのか
そもそものスタッフTのルールを決める

スタッフTのルール

イベントや誰かのお手伝いの時に着用する
イベント終了後背中にイベントロゴをプリントする
ロゴの色を白に統一、参加した人だけにプリントする
新しくスタッフになる人には条件をつける

スタッフの条件

S T A F F

スナックの会

ちょっとしたパーティー

アッセンブリアワーリベンジ

フライングバレンタイン

ファイナル晚餐

【例】



全て参加すると STAFF



S、F、Fに参加すると SFF

スタッフの条件

各イベントに参加してくれたスタッフの
Tシャツにそれぞれのイベントロゴとアルファベットをプリント

01

後からスタッフ

元からあるイベントに後から
スタッフTを着て参加したときの記録

UPGOMICLE

上京さんの研究「UPGOMICLE」の展示を森田駅で10/8から
スタートさせるためゼミメンバーでお手伝い！

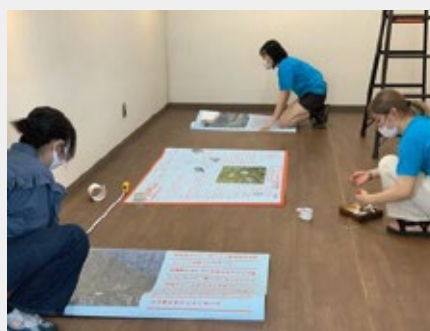
実施日 10/04～10/08 参加人数 5人



10/4～10/7 作品作りのお手伝い



10/8 作品作りのお手伝い



参加した印であるイベントロゴを
上京さんからもらった



実施日 10/22 11:50~12:50

参加人数 3人

以前ゼミで設置したへちまカーテンのお片づけ
カーテンの始末、へちまの収穫、
鉢の片付けを行った
オリジナルのイベントロゴを制作した



これだけのへちまが収穫できた！

卒アル T シャツ作り

実施日 10/15 13:00～14:30

参加人数 19人



卒業アルバムの全体写真で着る T シャツの制作
ペイントすることでオリジナルの T シャツを作り撮影



写真撮影を楽しむスタッフ

UPGOMICLE・カップ麺交換会・ヘチマ収穫会の
イベントロゴをプリントをした

実施日 11月24日



前回は参加した人と参加していない人を色を分けることで区別したが、色を分けられると疎外感を感じるという意見があり、プリントは白色で統一することにした。

後からスタッフについて思ったこと

スタッフTを着て過ごす機会は沢山あったが、コミュニケーションが多くとれることはなかった。後からスタッフの場合は、イベントの時間が長時間でスタッフTを着る時間が長ければ長いほどコミュニケーションが多くとれるという結果だった。卒アルTシャツの作業の途中からスタッフTを着てもらった人もいたが、スタッフTについての会話が少し増えただけで仲を深めるまでは至らなかった。スタッフTを着た時の団結力は個人ずつの活動ではあまり効果が見られないと感じた。

02

最初からスタッフ

自ら提案したイベントに
スタッフTを着て参加したときの記録

自分でイベントを作り更に生活デザイン専攻の子と
関係を深めよう！と思い開催したイベント

実施日 11/11 12:10~12:55 参加人数 5人



集まったポッキーとカップ麺



カップ麺が出来上がるのを待つスタッフ



カップ麺を食べるスタッフ



イベントロゴ

挙手 🙋 明日ポッキーの日やで色々な種類のポッキー交換楽しくないですか？の提案致します。

最初はカップ麺だけを交換する会だったがスタッフからの提案がありポッキーも交換することになった

結果・思ったこと

それぞれが違う種類のラーメンを持ってきていて交換する楽しさがあった。また、普段買わないカップ麺をチャレンジして買ってくるスタッフもいて、みんなで持ち寄って交換するからこそできることもあると分かった。カップ麺もポッキーも「こんな種類のものがあるのか！」という新たな発見に繋がり、「交換って楽しいね」とい話になった。

お湯を入れて待つ時間のことを考えずに時間設定をしまい、13時からの授業までに食べ切るのが大変だったためギリギリの時間設定は避けたほうがいいと学んだ。スタッフTを着ることでイベントをしているということがわかるため、参加者以外の会話が増えた。

スナックの会

生活デザイン専攻のグループ LINE で事前に宣伝



実施日 11/25 10:30~12:10 参加人数 4人



最初に集まったメンバー



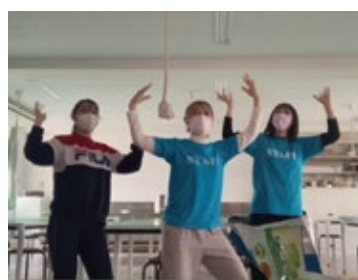
集まったお菓子



イベントロゴ



ダンスの練習をするスタッフたち



ダンスしている3人を見つめる
途中参加の不動堂さん

結果・思ったこと

スナックの会に参加してくれた人数は3人だった。お菓子を食べて話をしているうちにダンスの話になり、韓国や日本のアイドルのダンスを練習する会に変化した。「今度みんなでダンス練習会したくない？」と新たなイベントの提案もあった。

「二人一つお菓子を持ってくる」という決まりだったが「足りなかな」と思ってという理由で全員のスタッフが多めにお菓子を持ってきてくれた。参加者側でもスタッフ側として自分から行動してくれる人が多いことに気づいた。

スタッフについてのお話はほとんど無かったが、イベントをしているという意識が高まりイベントが盛り上がった。



12月8日に開催された開学記念AHでスタッフTを着て「ダルマさんがころんだ」に参加できなかったことが心残りでリベンジのイベントを開催！

実施日 12/17 10:00～10:35 参加人数 5人



ダルマさんころんだ1回戦



ダルマさんころんだ2回戦



バスケットを始めるスタッフ



シュートを決めるスタッフ



バドミントンを始めるスタッフ



イベントロゴ



【ダルマさんがころんだの結果】



1位 谷根さん



2位 佐藤さん



3位 脇本さん・田中さん

ほとんどのスタッフが時間より少し前に来てくれた。最初は来るつもりがなかった人も「授業まで暇だし参加しようかな!」と言って参加してくれた。ダルマさんがころんだを二回戦しても少し時間が余ったので、優勝者に商品を渡し、全員に参加賞を渡した後は自由時間とした。真っ先にバドミントンを始めるスタッフを見て最初は応援していた他のスタッフもバスケットボールを始めた。全員で二限目が始まる前に教室に戻れたので「早めに来て参加してよかった」と言ってもらえた。
スタッフTに関しての会話はなかったが、別々の格好をしているよりも一体感があるため、人数は少ないが実際のアッセンブリアワーの時よりも盛り上がった。

結果・思ったこと

ちょっとしたパーティー

ちょっとしたパーティーに着ていける服があっても
着ていくパーティーがなくね?!という話からイベント開催

実施日 12/20 12:30~13:30 参加人数 4人



池田



由水さん



布川さん



谷根さん



ダンスを見漁るスタッフ



ゲームをするスタッフ



イベントロゴ

由水

カジュアルなパーティーをイメージして韓国アイドルのステージ衣装のような服装を目指した

布川

長い間、大人っぽくてどこに着ていくか悩んでいた服を着てきた

池田

昔のパーティーのイメージで母のおさがりのレトロなセットアップを着てきた

谷根

推しとブランドのコラボで買ったワンピースがカチッとした感じで一度も着たことがなかったけどパーティーなら着れると思って着てきた



初めてスタッフPTを着ずにイベントをしたが、それぞれがイメージするちょっとしたパーティーの服を着ることで会話が増えた。

それぞれテーマや意味を持った服で参加してくれた。「これ着る機会なかったから着れてよかった」という声があり、着ない服を着られる服に変えることも大切だが、着る機会を作ることも大切だと思った。パーティーの詳細い内容を決めていなかったためひたすらみんな話したり踊ったりゲームをする時間になった。それぞれの時間を過ごさせて楽しかったが、コミュニケーションを取るためには、具体的な活動内容があったほうが良いということに気づいた。

結果・思ったこと

コロナ禍や選択している授業の関係で決まった人としかが飯を食べる事ができなかった悔しさからイベント開催

実施日 01/07 12:10~12:50 参加人数 7人



最初から参加してくれたスタッフ



昼食をとる様子



イベントロゴ



昼食をとるスタッフ



初めて参加して



くれたスタッフ！

結果・思ったこと

ソーシャルディスタンスを保つためみんなと同じ方向を向いてご飯を食べた。同じ服を着て同じ場所で食事することで遠足のような気分を味わうことができた。先に昼食をとっていた人もスタッフTを着て昼食をとる姿を見て自主的にスタッフTを着てイベントに参加してくれた。初めてイベントに参加してくれたスタッフもいて、今回のイベントのように誰でも気軽に参加できるような敷居の低いイベントだともっと多くの人が参加してくれたのかもしれないと感じた。

どのスタッフもスタッフTを渡す前に自ら着てくれるようになった。普段話さない人と話すきっかけになった。

フライングバレンタイン

入学してからバレンタインをしていないことに気づき
生活デザイン専攻の子とチョコ交換がしたい！と思いイベント開催

実施日 01/14 12:10~14:00 参加人数 3人



最初に集まったチョコ



集まったスタッフ



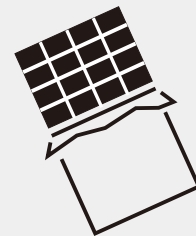
会話を楽しむスタッフ



韓国ドラマを見るスタッフ



韓国ドラマを見るスタッフ2



イベントロゴ

結果・思ったこと

チョコを一つ持って
くるように伝えたが
チョコを持ってきた参
加者はおらず、その代
わりに多めにお菓子を
持ってきた。二人とも
スナックの会の参加者
だが、以前よりも会話
が増え盛り上がった。
スタッフTについて
の会話はイベントを重
ねることに減っていき、
スタッフTをきっかけ
にしなくても会話が弾
むようになった。ほと
んどのイベントで参加
者たちは余った時間を
自分の好きなことをす
る時間として使ってい
て、私の企画したイベ
ントが皆が息抜きする
きっかけの時間を作っ
ていると感じた。コミュ
ニケーションをとるた
めには会話のきっかけ
だけでなく会話する場
も必要だと気づいた。



2020~2022

私たちが生活デザイン専攻のスタッフとして
過ごした2年間を表すロゴを入れた



出来上がったスタッフTをそれぞれのスタッフに渡した

結果・思ったこと

参加したイベントの
イベントロゴを背中に
プリントし、表面には
STAFFの頭文字をとっ
たイベントに参加した
人のみプリントをした。
また、表面に生活デザ
イン専攻で過ごしてき
た印として「2020~
2022」というロゴを入
れた。これから様々な
スタッフとして社会に
出て行く皆に、生活デ
ザイン専攻で学んだこ
とや二年間頑張ったこ
とを忘れずに過ごして
ほしいと思ったため、
スタッフTを持って
帰ってもらった。「部屋
着にするね」と言って
くれたスタッフもいて、
会話のきっかけに服を
選んで良かったと思っ
た。

03

スタッフとは

普段のスタッフ側の時の私と顧客側の時の私の違いを考えてみる



今立で期間限定アルバイトをした時の私

【私がしたこと】

作品の搬入・搬出
受付、会計
お客様の質問に答える
会場の片付け

【お客様がしてくれたこと】

「ありがとう」と声をかける



飲食店アルバイトの時の私

【私がしたこと】

接客
レジ
オーダー通し
商品提供
電話対応
お持ち帰り商品の包装
席の片付け・掃除
調味料の補充

【お客様がしてくれたこと】

食べ終わった食器を重ね、通路側に寄せる
会計後「ごちそうさま」と声をかける
商品を運んだ際「ありがとう」、
空いた皿を下げる際に「お願いします」と声をかける



顧客側の時の私

【飲食店で自分がいつもしていること】

食べ終わった食器を重ね、通路側に寄せる
会計後「ごちそうさまです」と声をかける
商品を運んだ際「ありがとうございます」、
空いた皿を下げる際に「お願いします」と声をかける



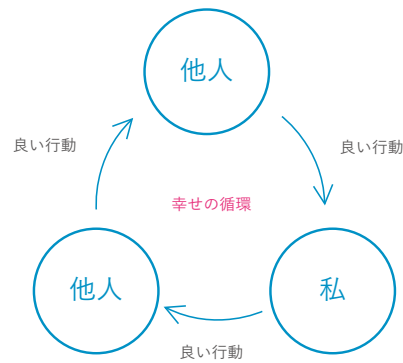
誰でもスタッフの時の私

【企画者としてしていること】

イベントを考案・宣伝・実行

【それ以外で行ったこと】

人が多くなったらお菓子が足りないかとも思い
お菓子を多めに持ってくる
友人が授業で作ったマスクを多くの人に見てもらうため
に写真に写るイベント時につける



考えたこと

私が接客側の時に嬉しいなと思う行動や言葉を、顧客側になった時に無意識にしているということに気づいた。これは私だけの話ではなく、誰でもスタッフの参加者で、お菓子を多めに持ってきたり早めに来て準備を手伝ったりしてくれたりした人たちも同じであることが分かった。スタッフとして参加することで、彼女たちは企画側にも参加者側にもなれる。2つの視点から物事を見ている子が多いため、上の図のような幸せの循環が起きるということに気づいた。

3章 まとめ

嬉しい行動をしてくれたスタッフにイベントごとに名前をつけた



【紫蘇ジュース作り】

買い出し係長

休んだスタッフの準備物を
買いに行った



【UPGOMICLE】

即手伝い係長

誰よりも早く制作の
手伝いに行っていた



【ヘチマ収穫会】

運搬係長

誰よりも多く
鉢を運んだ



【卒アルTシャツ作り】

事前準備係長

試作を作り皆に作り方や
注意点を教えてくれた



【カップ麺交換会】

アイデア係長

新たな持ち物の
提案をしてくれた



【スナックの会】

お菓子を多めに持参係長

量が足りないことを
想定して多めに持参



【ちょっとしたパーティー】

即着替え係長

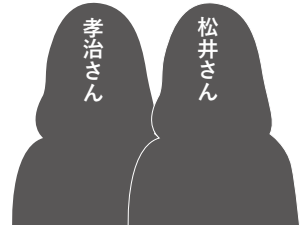
一番最初に集合し
一番早く着替えた



【アッセンブリアワーレベンジ】

待機係長

遅れてくるスタッフを
待ってくれた



【ファイナル晚餐】

自主参加係長

自らスタッフTを着て
イベントに参加



【フライングバレンタイン】

しょっぱいの持参係長

チョコ以外にしょっぱい
お菓子も持参



【イベント外で見つけた係長】

マスク広める係長

友人の作ったマスクを広めるためにイベント時に着用

2020 年入学 生活デザイン専攻

<p>新井 葵さん</p>  <p>第一スタッフ 運搬係長 忘れっぽいが真面目</p>	<p>荒井 未雪さん</p>  <p>話し合いの時に話を切り出してしてくれる</p>	<p>池田 晴香</p>  <p>第一スタッフ マスク広める係長 計画性はないが臨機応変</p>	<p>岩田 侑梨さん</p>  <p>計画性があり仕事が早い イラストが得意</p>	<p>宇野 みちるさん</p>  <p>計画性があり仕事が早い</p>
<p>梅田 晶さん</p>  <p>いつも笑顔 先に会話を切り出してくれる</p>	<p>上京 寧良さん</p>  <p>第一スタッフ 事前準備係長 しょっぱいの持参係長 授業がなくてもほぼ毎日 大学にいる</p>	<p>孝治 愛澄さん</p>  <p>F 取得 自主参加係長 ゲームが好き</p>	<p>佐藤 里菜さん</p>  <p>A 取得 待機係長 コミュ力が高い 仕事が終わった瞬間に帰る</p>	<p>澤 優樺さん</p>  <p>寡黙 集中力がある</p>
<p>高橋 朋江さん</p>  <p>手先が器用</p>	<p>田中 知里さん</p>  <p>A 取得 待機係長 バスケのシュートが上手い 異常に腰が低い</p>	<p>田中 渚光さん</p>  <p>異常に明るい アイデア係長</p>	<p>布川 紗希さん</p>  <p>T,F 取得 ぼやーっとしているが しっかり者</p>	<p>不動堂 瑞希さん</p>  <p>第一スタッフ 即手伝い係長 垢抜けと同時に積極性も UP いつもネイルが綺麗</p>
<p>松井 愛花さん</p>  <p>F 取得 自主参加係長 積極性がある ものづくりが得意</p>	<p>谷根 佑依さん</p>  <p>S,T,A,F,F 取得 お菓子多めに持参係長 最近の口癖は「踊ろうや」</p>	<p>由水 花奈さん</p>  <p>第一スタッフ 買い出し係長 即着替え係長 怖そうに見えるが優しい</p>	<p>脇本 あゆみさん</p>  <p>A,F 取得 待機係長 気にしんぼうで事前連絡を 怠らない</p>	

参考文献

「つながるカレー」
コミュニケーションを「味わう」場所をつくる
加藤文俊・木村健世・木村亜維子
フィルムアート社



参考 URL

Takahama LIFEART 2018/06/13

「Tシャツの歴史を知って、もっと好きになろう」

<https://www.takahama428.com/blog/topic/knowledge/history/>

閲覧日 2021/05/12

Tshirt.st 2019/04/13 【豆知識】意外と知らないTシャツの歴史」

<https://www.tshirt.st/jp/casualnote20190413/>

閲覧日 2021/06/18

一般社団法人色彩心理学会「ターコイズ（ターコイズブルー）・青緑色の意味」

<https://cpaa.or.jp/meanings-of-colors/turquoise/>

閲覧日 2021/07/04

白ごはん.com 「赤しそジュースのレシピ／作り方」

<https://www.sirogohan.com/recipe/sisoju-suaka/>

閲覧日 2021/06/18

スペシャルサンクス

卒業研究指導教員

前田博子先生

企画に参加してくれた皆様

新井葵さん

荒井未雪さん

岩田佑梨さん

宇野みちるさん

梅田晶さん

上京寧良さん

孝治愛澄さん

佐藤里菜さん

澤 優樺さん

高橋朋江さん

田中千里さん

田中渚光さん

布川紗希さん

不動堂瑞希さん

松井愛花さん

谷根佑依さん

由水花奈さん

脇本あゆみさん